

エコのすゝめ

夏の節電について

厳しい電力需給状況が続いている現在、家庭での節電の定着が重要視されています。

今回のエコのすゝめでは、家庭でできる夏の節電方法を紹介します。

○今夏の節電要請内容

【期間】

7月1日(月)～9月30日(月)の
平日(8月13日～15日を除く)

【時間】

午前9時～午後8時
(特に午後1時～5時)

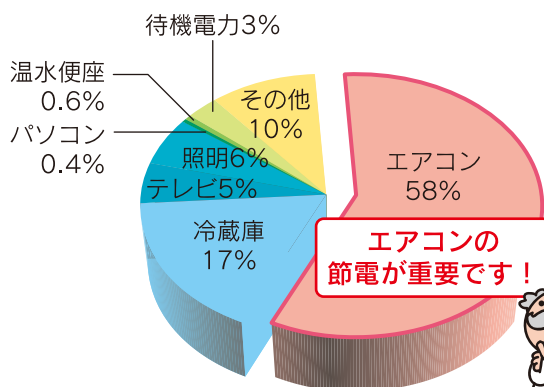
【内容】

昨年の夏に行った節電の約8割程度

【節電の際の注意】

※エアコンの使用を控え過ぎて体調不良になる場合があります。無理のない範囲で節電をお願いします。

※衛生面、安全面および防犯面などにも注意し、無理のない範囲での節電をお願いします。



エアコンの
節電が重要です！



夏の昼間(午後2時ごろ)の電気機器
の使われ方(在宅世帯)

■家庭には、他にも消費電力が大きい
電気製品があります。

・アイロン ・電子レンジ
・IHクッキングヒーター
・掃除機 ・洗濯乾燥機 など

平日の日中(午後1時～5時)を避けて使用する、あるいは使用する時間帯が重ならないように工夫するなど、ご協力をお願いします。

出典：資源エネルギー庁推計

●問合せ先
生活環境課 環境係
☎ 72・2111
内線 152



次のような節電の取組みがおすすめです

節電効果

削減率 チェック

○室温28℃を心がける

※設定温度を2℃上げた場合

10%

☐


○「すだれ」や「よしず」などで窓からの日差しを和らげる

※エアコンの節電になります

10%

☐

○無理のない範囲でエアコンを消し、扇風機を使用する

※除湿運転やエアコンの頻繁なオンオフは、電力の増加になる場合があるので、ご注意ください

50%

☐


○冷蔵庫の設定を「強」から「中」に変え、扉を開ける時間をできるだけ減らし、食品をつめこまない

2%

☐


○日中は不要な照明を消す

5%

☐


○省エネモードに設定するとともに、画面の輝度を下げ、必要な時以外は消す ※標準→省エネモードに設定し、使用時間を2/3に減らした場合

2%

☐


○早朝にタイマー機能で1日分まとめて炊いて、冷蔵庫や冷凍庫に保存する

2%

☐


○リモコンの電源ではなく、本体の主電源を切る

○長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜く

2%

☐

削減率の合計が 10%以上となるよう節電にご協力をお願いします。

合 計

% ≥10%

※%は各事例の節電効果を表しており、記載値は、在宅家庭の日中の最大使用時(約1,200W)に対する削減率の目安です。(資源エネルギー庁推計)

※取組事例と削減率は、「夏季の節電メニュー(ご家庭の皆様)」(平成25年4月 経済産業省作成)より抜粋。